



新規学卒者 「採用・育成に関する」活動報告



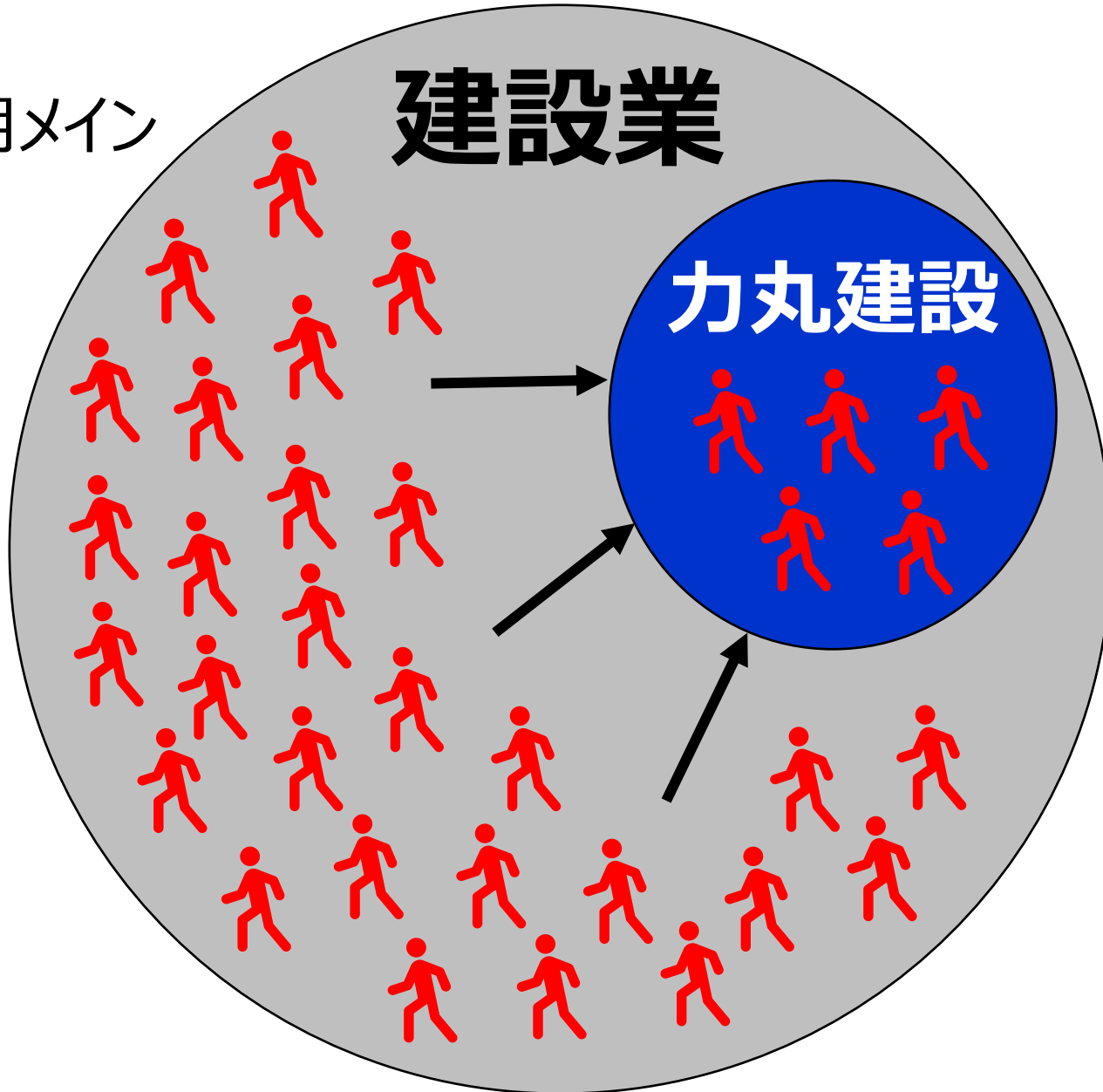
第11回若手技能者の採用や育成に資する活動に対する助成
活動期間：2018年4月～現在も継続して活動中
発表日：2023年10月11日

会社概要

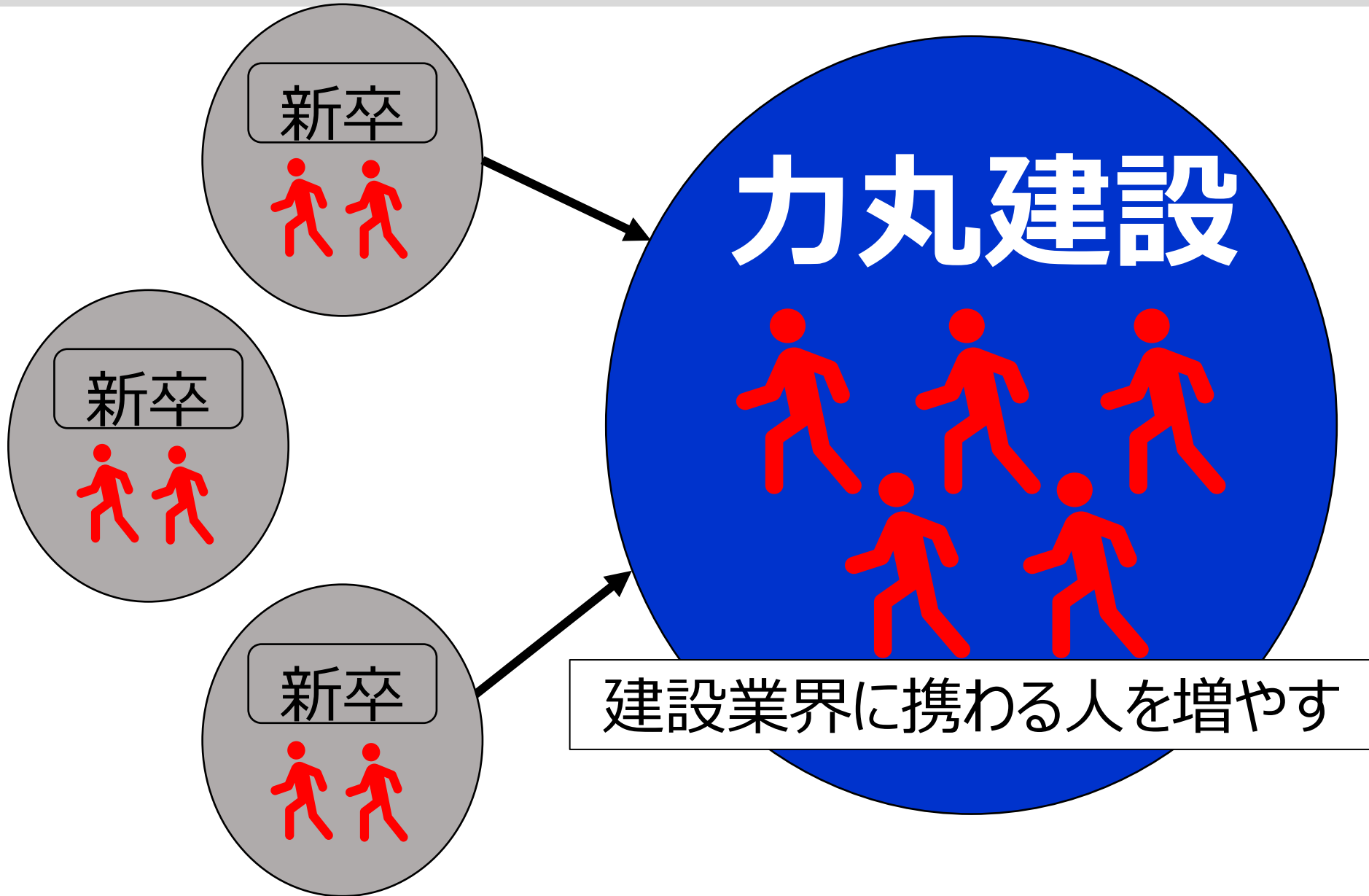
- 社名 力丸建設株式会社
- 所在地 東京都江戸川区平井5-21-3
- 設立 2003年8月28日
- 事業内容 とび工事一式 不動産売買 賃貸業
- 資本金 1億円
- 社員数 37名 ※協力会社15名 計52名
- 平均年齢 28.3歳

背景

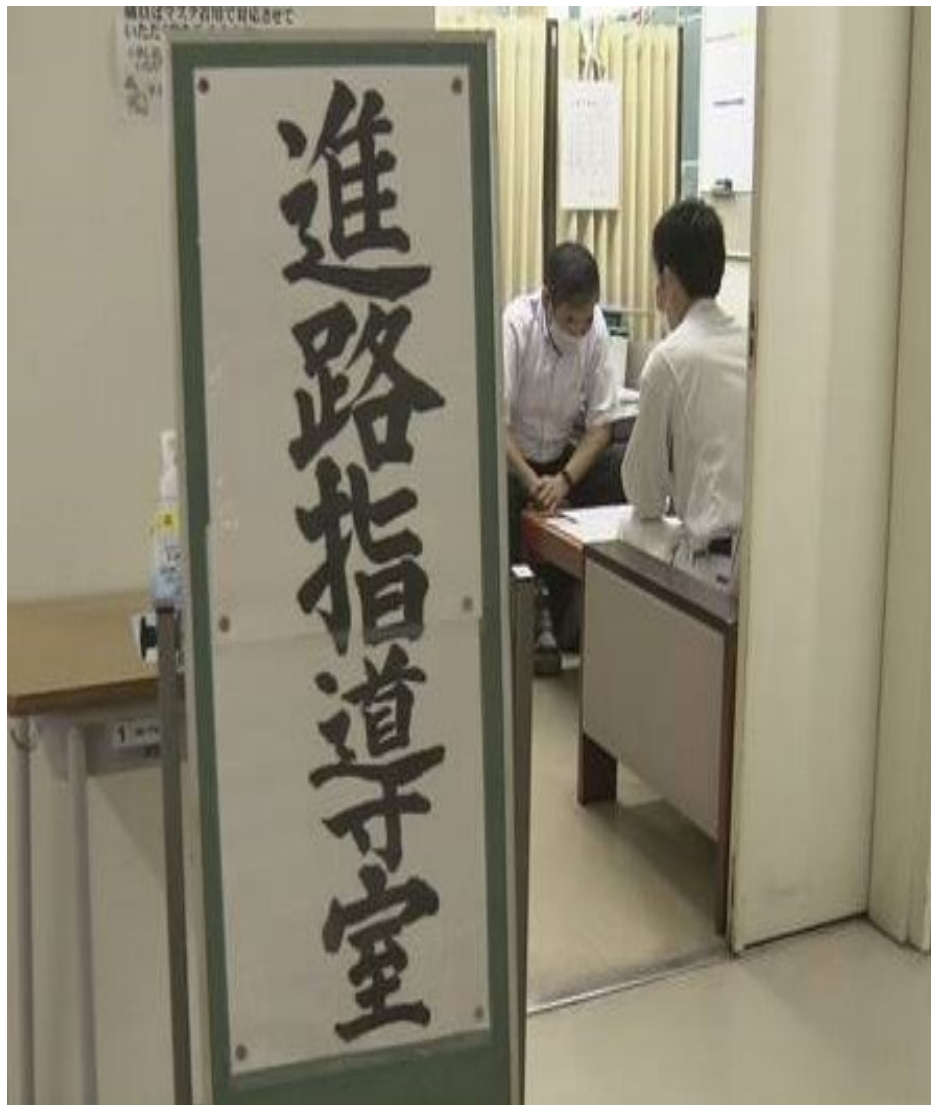
以前は
中途採用メイン



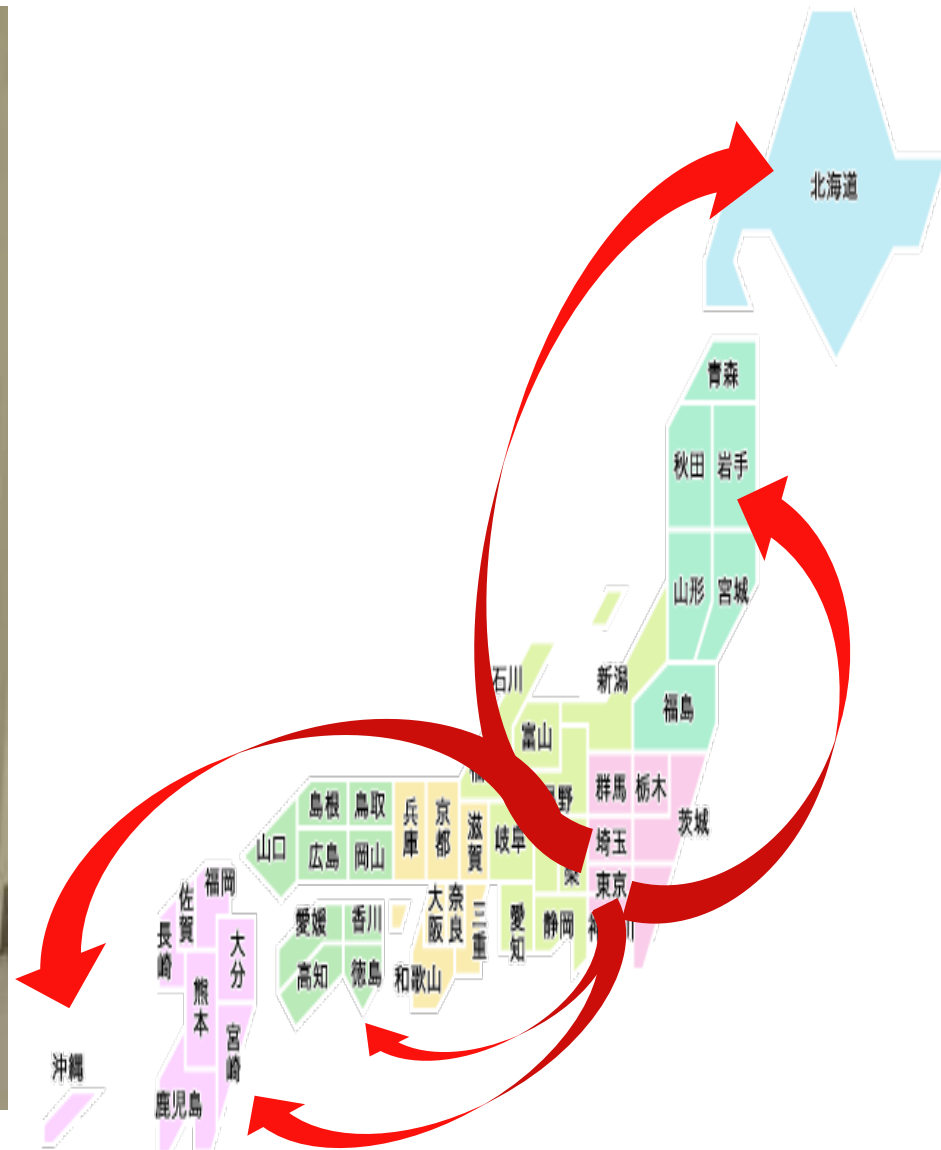
活動目的



学校訪問 (進路指導担当教諭との関係強化)



※NHKニュース 2020年7月1日放送



インターネットの活用を多様化

助成金を活用

社員紹介

「チームワーク」をモットーに、力丸建設で働く社員をご紹介します

力丸建設では、社員一人ひとりが笑顔で、日々の業務を楽しく行っています。社員間のプライベートの交流もオンラインで進めています。

高田 健樹 2021年入社 宇都宮大学工学部建築学専攻 建築士	田中 悠貴 2021年入社 2006年立川大学工学部建築学専攻 建築士	佐藤 了希 2021年入社 2006年立川大学工学部建築学専攻 建築士	小島 翔平 2021年入社 2014年立川大学工学部建築学専攻 建築士
伊藤 誠樹 2021年入社 2017年立川大学工学部建築学専攻 建築士	長谷川 望斗 2021年入社 2006年立川大学工学部建築学専攻 建築士	飯田 隆 2021年入社 2006年立川大学工学部建築学専攻 建築士	一戸 唯稀 2021年入社 立川大学工学部建築学専攻 建築士
永田 優斗 2019年入社 立川大学工学部建築学専攻 建築士	田村 将志 2019年入社 宇都宮大学工学部建築学専攻 建築士	水野 正太郎 2019年入社 2006年立川大学工学部建築学専攻 建築士	棚田 航 2019年入社 2014年立川大学工学部建築学専攻 建築士

カ丸建設株式会社

東京都江川区

カラダを動かすことが好きなひとにはピッタリな仕事。プライベートもしっかり確保できてメリハリつけて働こう！

ジョブドラフト

全国各地から新規卒者を毎年採用

①入社一年目年取335万円からスタート、「月給22万円×12か月+ボーナス合計3.5ヶ月分71万円」※上記のなかに残業代は含まれていません。残業料は別途支給。(みどり残業一切なし)の残業平均で3時間程度なのでプライベート時間もたっぷり確保できます。②東海圏内で建築中の様々な建設現場でチームワークを活かして社員で活躍しています。③東海圏内で建築中の様々な建設現場でチームワークを活かして社員で活躍しています。④入社一年目年取335万円からスタート、「月給22万円×12か月+ボーナス合計3.5ヶ月分71万円」※上記のなかに残業代は含まれていません。残業料は別途支給。(みどり残業一切なし)の残業平均で3時間程度なのでプライベート時間もたっぷり確保できます。⑤専門学科の方でなくても大丈夫です。経営理念

質問コーナー

気になることを質問してみよう！
企業の担当者から直接回答がもらえるよ！(返信まで日数がかかる場合もあります)

とび職

- 高卒生卒業者が活躍
- 給与(ボーナス)支給
- 土日祝休み
- GW休み
- 年間休日120日
- 企業負担の健康保険
- 研修が多い
- 昇進が多い職場
- 通勤なし
- 残業時間少(月平均2時間)
- 社員旅行あり
- 寮・借家あり
- 奨学金返済支援あり
- 育児支援

求人情報

会員登録すると、みんなの質問や企業の回答が見れるよ！もちろん、直接企業に質問もできる！

会員登録・ログインはこちら



コロナに **負けない**
企業の求人票
在中

 力丸建設株式会社

〒132-0035 東京都江戸川区平井5-21-3ガーデン欣志ビル2階




建設会社ですが...実は

建物を造るまえに

ひとをつくる

会社なんです!!

求人票在中

 力丸建設株式会社

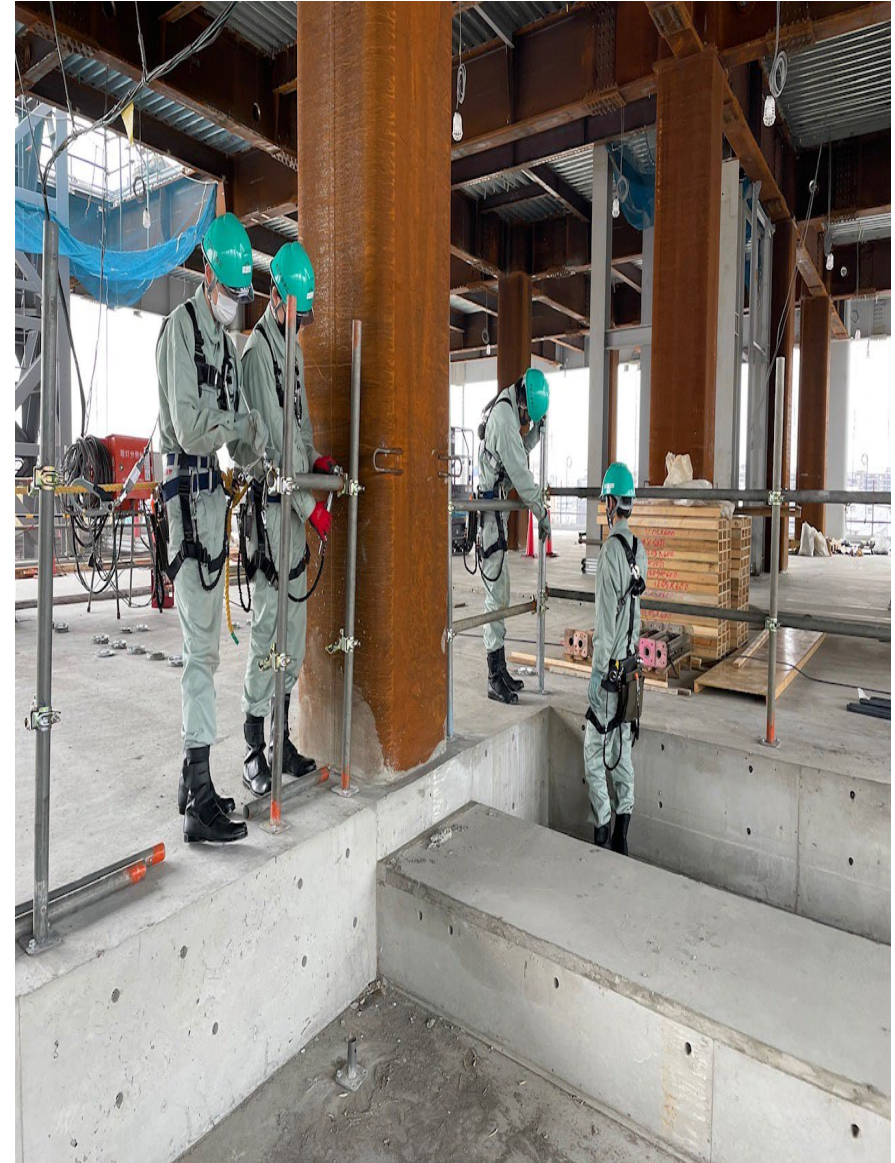
〒132-0035 東京都江戸川区平井5-21-3ガーデン欣志ビル2階

SNSで情報発信



インターンシップ活動

助成金を活用



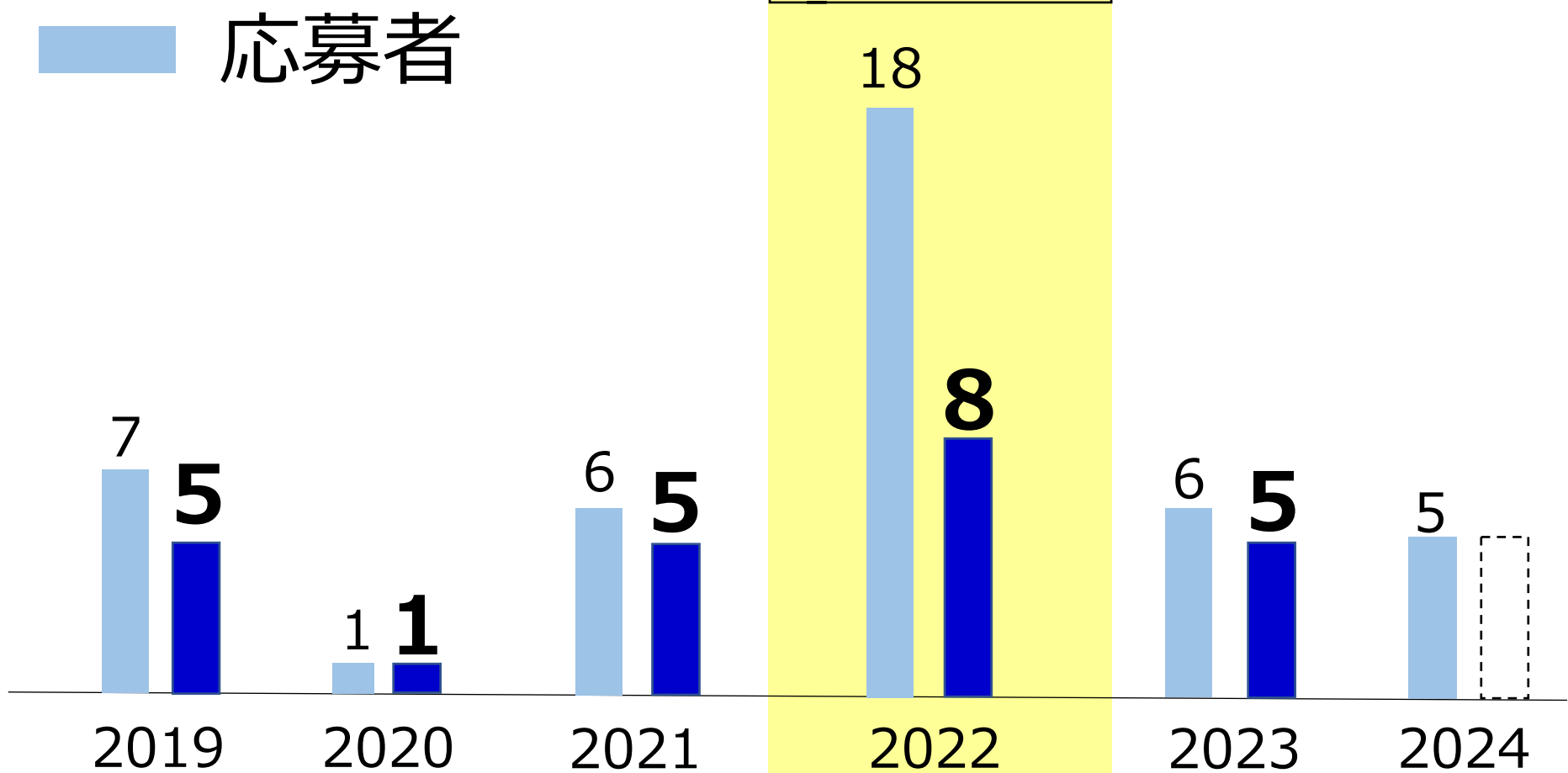
卒業生母校訪問



入職促進活動の成果

■ 採用枠
■ 応募者

戸田みらい基金
助成金支給
2022年3月



新入社員フォローアップ研修



新入社員見守り運動



経営理念

【建物を造るまえにひとをつくる】

どのような効果が生まれたか①

- 先輩社員が率先して自ら若手社員を育てる意識が根付く
- ルールを守る気持ちを大事にする社員が増えて労働災害が減少した
- 全員がチームワークを意識するようになり、作業効率が上がり生産性が高まった

どのような効果が生まれたか②

- 「次に繋がる現場施工力」を行動指針にして
それに向かってベクトルを合わせられた
- 取引先企業や施工現場から
以前より高い評価をいただけるようになった

御礼

この度は戸田みらい基金様より多大なご支援をいただき誠にありがとうございました。

これからも、人財育成に弛まぬ努力を継続しておこなっていく所存でございます。

ご清聴ありがとうございました。



力丸建設株式会社